

2008年11月20日

東急線沿線の子育て支援環境を充実させ、選ばれる沿線であり続けるため 東急電鉄が学童保育事業に参入

㈱キッズベースキャンプを子会社化し、2012年度末までに30施設の展開を目指します

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）では、このたび、民間学童保育事業を経営する株式会社キッズベースキャンプ（本社：東京都世田谷区、社長：島根太郎）（KBC、株式会社エムアウトのグループ会社）の全株式を取得、子会社化し、学童保育事業に参入します。

田園都市線など東急線沿線を中心にKBC社が展開してきた9施設を引き継ぐと同時に、2009年4月（予定）には五反田、溝の口駅周辺などに4施設をオープンするなど、東急線沿線を中心に2012年度末までに30施設の展開を目指します。

当社では本年4月、「人口の質的・量的変化を先取りした事業展開」を基本戦略とする、中期3か年経営計画をスタートさせており、東急線沿線が選ばれる沿線であり続けるため、将来の人口動態や消費動向の変化を見据え、減少する年少者人口への対策の一環として、若年層・子育て世代の東急線沿線への流入促進策を検討してまいりました。

この沿線事業戦略の一つとして、今回、当社が参入する学童保育事業では、小学1年～6年生までのお子さまをお持ちの共働き世帯の方々を主な対象に、仕事にお子さまをお預かりする施設・サービスを提供することで、安心して働くことのできる生活環境を実現してまいります。

具体的なサービス内容としては、最長22時までお子さまをお預けいただける営業時間、さまざまな体験や集団生活によるプログラム、小学校・自宅までの送迎、外部医療機関と提携した病気時対応など、保護者、お子さまに安心してご利用いただける充実したサービスを特長としています。

詳細は、別紙のとおりです。

施設の様子（KBC桜新町）



(別紙1)

キッズベースキャンプの概要

コンセプト	・子どもが集いくつろげる、毎日来たくなる場所 ・学校でも塾でも学べない、子どもが主役の新しいアフタースクール
サービス特長	・フルタイムで働く共働き夫婦に対応した、最大22時までの営業時間 ・様々な体験や集団生活による子どもたちの生きる力を育むためのプログラム ・「送迎」「セキュリティ」「食事」「病気時対応」からなる保護者、子どもに対する4つの安心
既存施設	全9店舗(桜新町、三軒茶屋、二子玉川、宮前平、雪谷、武蔵小杉、大井町、豊洲・東雲、本蓮沼)
新規施設 経営	2009年4月(予定)に溝の口、大倉山菊名、下丸子、五反田に開設 株式会社キッズベースキャンプ 株式会社エムアウトの一部門として2006年9月から事業開始、2008年9月1日付にて株式会社エムアウトの100%子会社として分社化。

株式会社エムアウトの概要

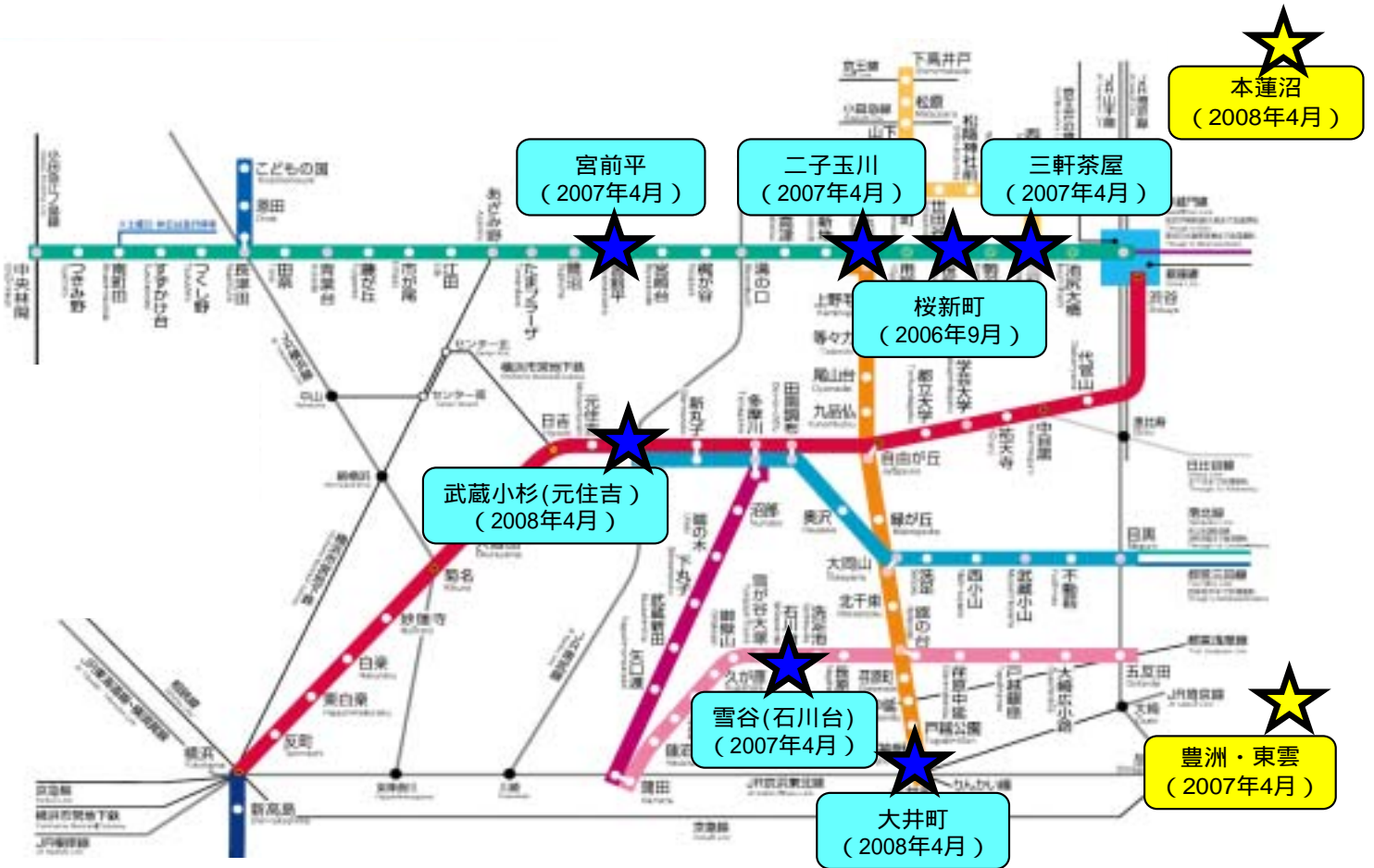
社名	株式会社エムアウト
代表者名	代表取締役 田口 弘
設立	2002年10月
所在地	東京都港区南青山2丁目11番16号 AIG 青山ビル
資本金	5,000万円
業務内容	新規事業の創出・育成 同社は、起業専門企業として「起業」のプロフェッショナルを目指し、「起業」プロセスに特化した独自ノウハウを集積しながら、事業を創出・育成しております。

株式会社キッズベースキャンプ株式取得の概要

会社名	株式会社キッズベースキャンプ
代表者名	代表取締役 島根 太郎
設立	2008年9月
取得株式数	20,000株(同社発行済全株式)
株式取得先	株式会社エムアウト
契約締結日	2008年11月17日

(別紙2)

キッズベースキャンプ施設一覧(既存施設)



以上